

情報手段の特性を、体験を通して学ぶ

働く大人たちは、情報を伝える様々な手段を目的に応じて利用しています。子どもたちはそれぞれのシーンに適した伝え方、媒体があることを知り、それらの媒体を効果的に利用する“コツ”を身につける必要があります。



新聞

- 【子どもに付けたい力】
- 調べたこと、取材したことを相手に伝えるように新聞に書き表す力
 - 互いに書いた記事を読み合い、編集する力



プレゼン

- 【子どもに付けたい力】
- 相手の理解を深められるようなスライド資料をつくる力
 - スライドを示しながら、相手の理解を深められるように語る力



リーフレット

- 【子どもに付けたい力】
- 取材したことを相手に伝えるように文章に書き表す力
 - 相手や目的に応じて写真と文章を組み合わせる表現する力
 - 互いに書いた文章を検討し合い、編集する力



ニュース

- 【子どもに付けたい力】
- 経験したことがうまく相手に伝わるようにニュース番組をつくる力
 - 映像、言語、音楽を組み合わせる伝える力
 - 他者と協同して問題解決する力

単品も発売中!

表現活動支援ソフト

伝えるチカラPRESS

E.L.A.ライセンス
価格¥19,000+税

※1ライセンスあたりの価格です。



クライアント

Win 10 Win 8.1 Win 7

サーバー

Win 2016 Win 2012 Win 2008



伝えるチカラを育む4つのアプリケーション

先生方と一緒に作りあげたソフトウェアです

2008年、スズキ教育ソフトは放送大学の中川一史先生をはじめとした全国の学校現場の先生方と伝えるチカラプロジェクトを立ち上げました。

<伝えるチカラPRESS>はこのプロジェクト監修の元、作りあげたソフトウェアです。1つ1つの機能へのこだわりや、パッケージ化した研修の構成等、隔々まで現場の先生方の「あったらいいな!」のお声をもとに作られています。



プロジェクト詳細はWEBで!

活用実践事例公開中!!

伝えるチカラ プロジェクト Web
<http://denpro.suzukisoft.co.jp>





新聞

- 短い時間で簡単に制作できる。
- 何度でもやり直し（試行錯誤）ができる。
- 記事を分担して書き、集約することができる。



● 写真や図をよけて文字入力

写真や図などはもちろん、見出しに対しても自動的によけて文字入力できます。

● 写真を見ながら記事を作成

写真が常に表示されるので、写真を意識しながら記事を考えることができます。



● 記事の文字数がわかる

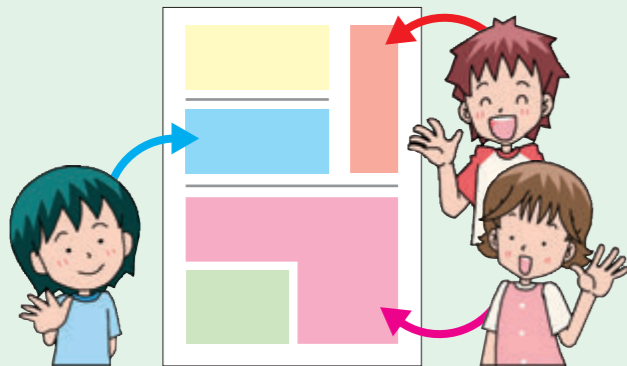
記事を作成すると、その記事に入る文字数が表示されます。最初に新聞のレイアウトを作成し、文章は原稿用紙を使って、制限文字数内でまとめるという活動を行うこともできます。

● いつでも何度でも段組み設定が可能

1段～10段までの段組みを選べます。いつでも変更できるので、何度でもやり直しができます。

分担して新聞制作

「新聞」では記事ファイルを書き出して各自記事を作成し、書き上げた記事ファイルを編集画面にドラッグ＆ドロップで簡単に内容を貼り付けることができます。また、記事だけを印刷して校正することができます。



協力して1つの作品をつくりあげる

国語で新聞制作

新聞制作で大切なのは、調べたことや取材したことを相手に伝えるように文章に書き表すこと。また、互いに書いた記事を読み合い、編集する活動も大切です。ICTを活用して新聞制作を行うと文字を書いたり装飾をしたりすることが短時間ででき、その分内容の検討や言葉の吟味に時間がかけられます。



この表現で読む人はわかるかな？

写真の選び方や見出しなどを考える



プレゼン

- キャッチコピーや写真などをアレンジした2案目を簡単に作成できる。
- リハーサル機能で、スライドごとの時間を計りながら発表の練習をすることができる。



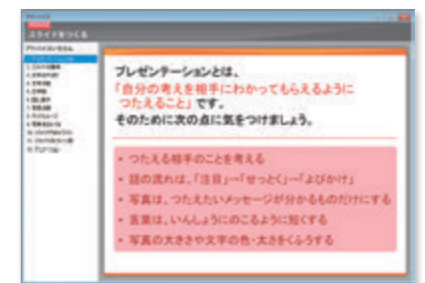
● リハーサル機能で時間配分を意識

時間経過と原稿を表示しながらリハーサルできます。また、最後にはスライドごとの所要時間を確認することができます。



● 各作業工程でのアドバイスを表示

作業工程ごとに、それぞれの的確なアドバイスを用意しています。子どもたちが自然と相手を意識できるような内容です。



● 比較機能で分かりやすさを追求

使用する素材を比較する「画像比較」や、スライドを比較する機能などが充実。「分かりやすさ」や「伝わりやすさ」をより意識させることができます。

スライドを比較

「プレゼン」では「2案目をつくる」機能があります。例えばグループで活動している際、見出しや写真を変更した方が良かったら「2案目をつくる」ボタンを押します。自動的に現在のスライドのコピーが作られるので修正し、見比べながら検討することができます。



2案目の写真の方がわかりやすいね

スライドを見比べることで議論もより活発に

国語でプレゼンテーション

プレゼンテーションで大切なのは、相手に納得してもらおうように伝えること。それに伴い理解を深められるような資料を作成することも大切です。「プレゼン」では装飾の機能を厳選し、アドバイス機能や比較機能などで子どもたちが内容を検討することを促します。



タブレット端末でお互いの発表を聞き合う

リーフレット

- 簡単、短時間に装飾できるから内容の吟味や試行錯誤に時間をかけることができる。
- 画像比較機能で文章との相互性などについて吟味することができる。
- グラフナビ機能で、簡単にグラフが挿入できリーフレットの説得力をあげることができる。
- 拡大印刷機能で、さまざまな大きさの印刷物を作成することができる。



● 操作は簡単、機能は充実

写真のトリミングや透過、文字の飾りやルビ機能など、さまざまな便利機能が搭載されています。

● 分かりやすさを追求するための比較機能

使う写真やイラストを比較する「画像比較」や、作成した作品自体を比較する機能があります。



● レイアウトを固定することで内容に集中!

テンプレートの利用で短い時間でも作成が可能です。



総合や委員会活動の報告に

「リーフレット」は3つ折りのリーフレットやパンフレット、拡大印刷して模造紙サイズのポスターなどさまざまな印刷物を作成できます。掲示物として総合的な学習の時間のまとめや委員会活動の報告に利用されています。



さまざまな印刷物に

国語でリーフレットを作る

リーフレット制作で大切なのは、相手に伝わるように文章に書き表すことや、目的に応じて写真と文章を組み合わせることです。「リーフレット」は、内容を吟味することに集中できるように装飾などの機能は厳選し、短い時間の中でも内容の濃い成果物を作成することができます。



アップとルーズ、どちらの写真がいいかな

写真の選び方やキャッチコピーなどを考える



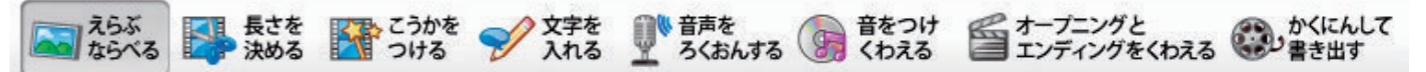
ニュース

- 写真や動画、音声、テロップ等を組み合わせて簡単に動画制作ができる。
- 制作後の振り返りで、手直しが発生することを前提にした機能になっているので、試行錯誤がしやすい。
- アドバイスの表示により、作成する観点を明確にすることができる。



● 制作の手順に沿ったメニュー

メニューに沿って作業を進めることで、制作ができます。

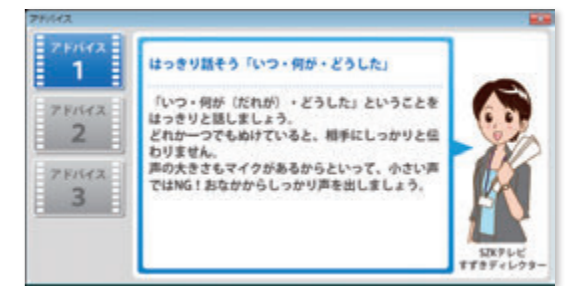


● 映像の選択から配置まで簡単操作で

選択と配置は、ドラッグ&ドロップ。再生時間の調整もマウスのドラッグで簡単です。

● “プロ”が作業をアドバイス

制作の各プロセスで適切なアドバイスが提供されます。



思い出ビデオを作る

「ニュース」は簡単に動画制作ができるので、遠足や修学旅行の記録、卒業ビデオなどの思い出ビデオを手軽に作成できます。



ステップにそって写真や動画、BGMを選ぶだけ!

国語でニュース番組を作る

ニュース番組を作る上で大切なのは相手を意識しながら原稿を書くこと、映像を編集すること、話し方に気をつけることです。「ニュース」のインターフェースは、しっかりとポイントを押さえることができるように作業工程を細分化しているため、自ずと力が身に付きます。



テロップはどうしよう?

考えるべき点が明確だから議論も活発に

研 修 パ ッ ケ ー ジ

授業のイメージをつかめる研修パッケージ!

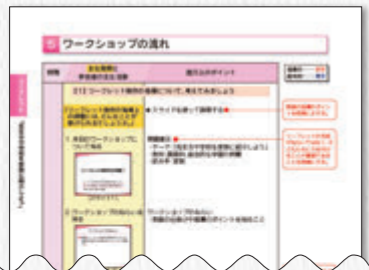
伝えるチカラを育成する授業を行うための研修を、校内で手軽に実施することができるよう、研修の事前準備から実施までをパッケージ化しました。研修パッケージでは、ワークショップ型の模擬授業を行いながら、子どもたちがアプリケーションを活用する前に、先生が指導のポイントや留意点などを確認することができます。



研修準備

研修の流れやポイントを確認!

ワークショップを行う講師用の手引きを用意しています。手引きには準備からまとめまでの流れや指導上の留意点などが記載されています。

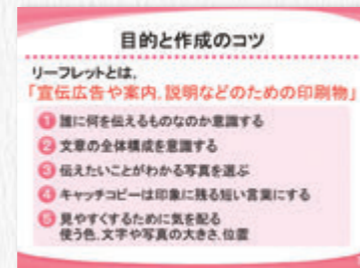


■ 講師用ワークショップの手引き

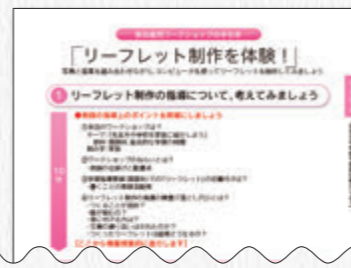
研修 活動の目的とコツを確認

活動の目的とコツを確認

ワークショップの初めにはまず、活動のねらいや教師の仕掛け、指導のポイントなどを確認します。提示用のスライドや参加者への配布資料、作品の完成見本など、必要なものはすべて用意されています。



■ 提示用スライド



■ 参加者用ワークショップの手引き



■ 完成見本

模擬授業

模擬授業でイメージをつかむ

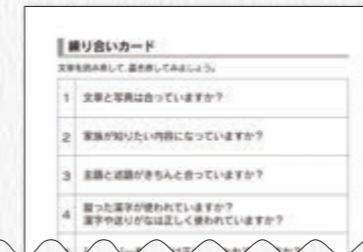
模擬授業によって児童と同じ体験をすることで、実際に授業を実施する時に、どういう着目点があるのか、確認することができます。



内容を考える



■ ワークシート



■ 練り合いカード



コンピューターを使って作成



■ 写真素材一覧



つくった作品を評価



■ 自己評価シート

状況に合わせて使える!豊富な研修のバリエーション

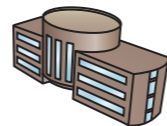
最新の研修パッケージはWEBから

研修パッケージは、オンラインで提供いたします。今後もご要望に応じて追加してまいりますので、状況に合わせて最適なものをご利用いただけます。



■ 研修パッケージ

所要時間: 約2時間



教育委員会や教育センターでの講習に最適な内容です。実際に制作を体験しながら、授業構成や準備、指導のポイントについて学ぶことができます。

■ ミニ研修パッケージ

所要時間: 約30分



制作過程のポイントだけに絞り、短めのワークショップができます。校内研修などに最適です。

例) 新聞: 効果的な「見出し」で読み手を引きつけよう!
～新聞記事の構成を理解した「読ませる」工夫を考える～

■ ソフトウェア操作研修パッケージ

所要時間: 約30分



ソフトウェアの機能や操作を学ぶワークショップができます。

例) 新聞: 新聞制作ソフトの操作方法を習得しよう!